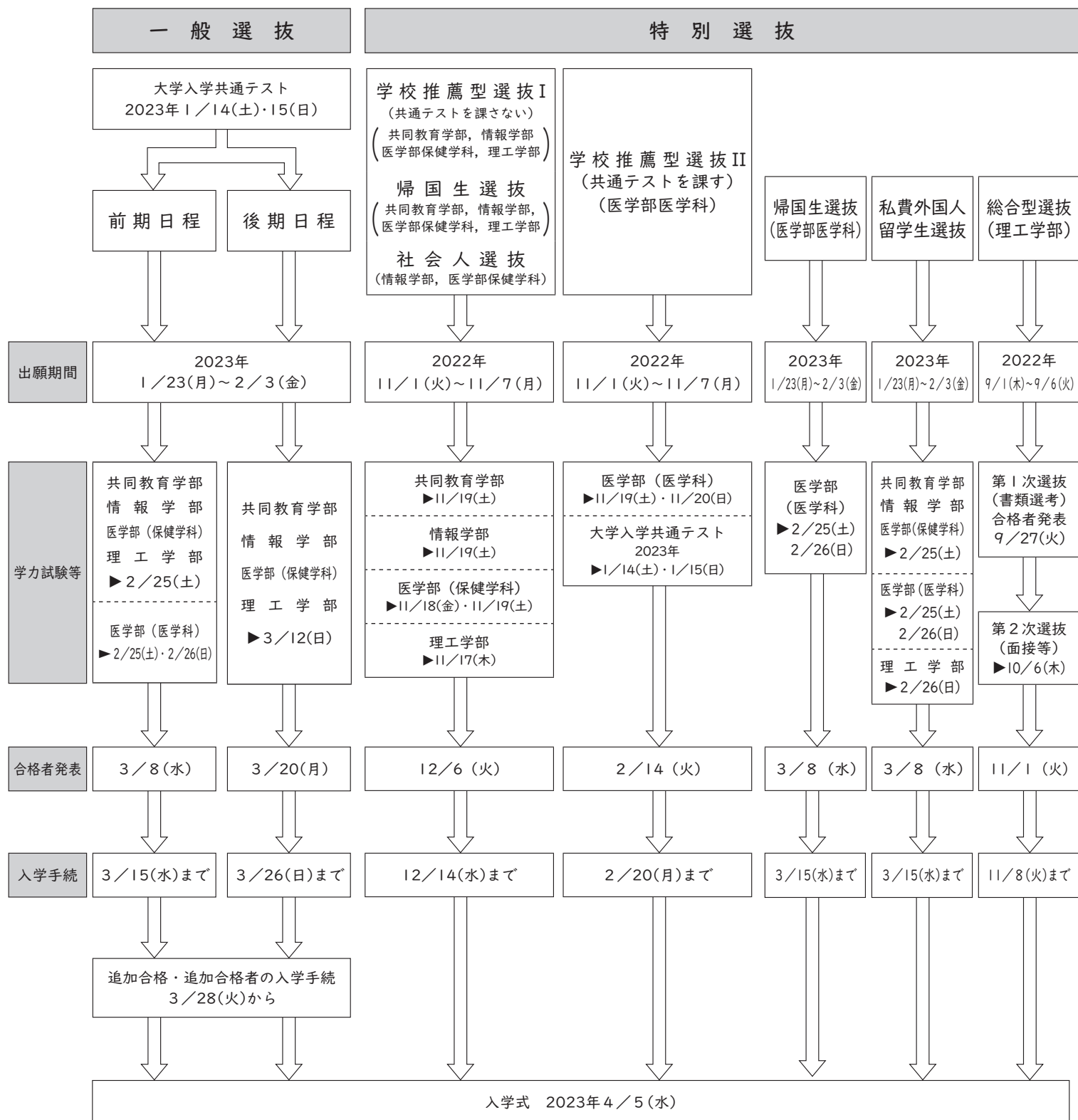




一般選抜 2023年度(令和5年度) 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症の状況により、選抜方法等が変更となる可能性がありますので、本学ホームページで最新情報を確認してください。

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します。

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、前期及び後期日程が受験出来なかった場合は、3月22日(水)に追試験を行います。

詳細については、ホームページ若しくは裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せください。

群馬大学医学部医学科の入学定員について（確定）

認可申請中であった医学部臨時定員増は、令和4年10月27日付けで文部科学省より認可されました。

よって、2023（令和5）年度の入学定員は下表のとおりとなりましたのでお知らせします。

表

入学定員	募集人員			
	学校推薦型選抜		一般選抜前期日程	
	一般枠	地域医療枠	一般枠	地域医療枠
108	25	12	65	6

「空白ページ」

【群馬大学志願者の入学検定料免除について】

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者の進学のを支援する観点から、特別措置として検定料の全額を免除します。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

—— 本募集要項の概要について ——

この要項は、2023年度群馬大学一般選抜を受験する方のために作成したものです。

一般選抜は、前期日程・後期日程に入学試験を実施する分離・分割方式でそれぞれ入学者を募集し、選抜を行います。

選抜方法は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等を組み合わせ、更に調査書の内容を加え総合判定することを基本とします。具体的な試験教科・科目等については、各学部・学科・類・専攻等ごとに定めています。

—— インターネット出願について ——

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、紙の募集要項ではなく、インターネット出願を導入しております。

インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

—— 共同教育学部音楽専攻の前期日程実技配点の変更について ——

共同教育学部音楽専攻では、今年度より前期日程の実技の配点について、以下のとおり、変更します。詳しくは、68ページをご確認ください。

個別学力検査等配点				
	小論文	実技	面接	配点合計
変更後	200	<u>300</u>	100	<u>600</u>
変更前	200	<u>260</u>	100	<u>560</u>

—— 「主体性・協働する態度」の評価について ——

群馬大学では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、以下のとおり取り扱います。

- ・面接を課す選抜については、面接時に主体性を評価します。
- ・面接を課さない選抜については、合否ラインで受験者が同点で並んだ場合、調査書等により、主体性を評価します。

—— 一般的注意事項について ——

出願に先立ち、志望する学部・学科・類・専攻が大学入学共通テストで課している教科・科目を確実に受験しているか、チェックをしてください。

1. この募集要項には、出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えないようよく読んでください。
2. この募集要項には、試験当日の時間割や試験場までの経路等が記載してありますので、試験当日は持参し、参考にしてください。
3. 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。

そのような事故が生じて、群馬大学は一切責任を負いません。

4. 書類の提出に関する問合せ等は、学務部学生受入課又は志望学部で受け付けています。志願者は、裏表紙の「入学試験に関する問合せ先」へ問合せしてください。なお、電話による問合せは、土・日曜日、祝休日、年末年始を除く8時30分から12時、13時から17時15分までの間とします。

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

5. 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試情報）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。

群馬大学ホームページ：[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]

LINEとTwitterから大学情報をお知らせしています。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://twitter.com/gunma_uni_ad



<https://www.gunma-u.ac.jp/admission>

	目 次	
◎群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
◎各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
共同教育学部	2
情報学部	18
医学部医学科	20
医学部保健学科	22
理工学部	32
◎ 一 般 選 抜		
I 共 通 事 項		
1. 入学定員（募集人員）	36
2. 過年度の大学入学共通テストの成績	37
3. 複数受験について	37
4. 出願資格等	37
○出願資格		
○医学部医学科地域医療枠の対象者要件		
○大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等		
5. 出願手続	46
6. 受験票について	54
7. 障害等のある入学志願者との事前相談について	54
8. 出願上の注意事項	54
9. 個別学力検査等試験日	54
10. 合格者発表	55
11. 追加合格	55
12. 欠員補充第2次募集	55
13. 入学手続	55
14. 2023年度入試情報開示について	58
15. 入学志願者の個人情報保護について	59
16. 入試過去問題の利用について	59
[参考] グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム	61
II 共同教育学部		
1. 志望方法	62
2. 選抜方法	63
3. 注意事項	69
4. 個別学力検査等試験場までの交通について	69
5. 受験心得	70
III 情報学部		
1. 志望方法	71
2. 選抜方法	71
3. 注意事項	73
4. 個別学力検査等試験場までの交通について	73
5. 受験心得	74
6. プログラムについて	75

IV 医学部

1. 志望方法	76
2. 選抜方法	80
3. 注意事項	82
4. 個別学力検査等試験場までの交通について	83
5. 受験心得	84

V 理工学部

1. 志望方法	85
2. 選抜方法	85
3. 注意事項	88
4. 個別学力検査等試験場までの交通について	88
5. 受験心得	90
6. 類及び進級について	91

◎ノート型パソコンの準備のお願いについて	92
----------------------	----

[添付書類]

- 前期日程出願用書類等
- 後期日程出願用書類等

必ずお読みください

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多面的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）の他に、特別選抜として総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に可否を判定します。

必ずお読みください

各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

共同教育学部

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人
- 2 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

<入学前に学習することが期待される内容>

高等学校における必修科目を理解していること（また、後に記載の各専攻における<入学前に学習することが期待される内容>を参照すること）

<入学者選抜の基本方針>

共同教育学部では上記素養を持つ学生を選抜するために、共通して行う入学者選抜方法では、次のような入学試験を実施します。（専攻個別の素養に関わる選抜方法については、後に記載の各専攻における<入学者選抜の基本方針>を参照すること）

○一般選抜 前期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○一般選抜 後期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、特別支援教育専攻）

1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○学校推薦型選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～6に対しては面接を課します。また調査書等出願書類を参考資料として総合的に判定します。

○私費外国人留学生選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課します。1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。また、成績証明書等を6の参考資料とします。

○帰国生選抜

(実施専攻：社会専攻、数学専攻、理科専攻、美術専攻、特別支援教育専攻)

1～6に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

全専攻共通

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

[国語専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に人文科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 主体的かつ協働的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 国語教育に対して強い探究心を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

古文・漢文を含む国語全般についての科目を履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[社会専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に地理歴史科及び公民科の諸科目について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 人間社会の諸問題に幅広い探究心を持っている人
- 3 自らのことばで表現・発信しながらさまざまな立場の人々と積極的に議論できる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校で「世界史B」、「日本史B」、「地理B」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。
- ・ 高等学校で「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔英語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解があり、特に英語の「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4技能をバランスよく身に付けている人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持ち、直面する課題を正しく理解し、自ら判断し、自分の考えを表現する能力を持っている人
- 3 知的好奇心が旺盛で、探究心が強く、主体的に学び、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 4 様々な課題に対して、多様な人々と協働して取り組む姿勢がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 入学試験で選択した科目について基礎的知識と総合的理解力を有していることが望ましい。
- ・ 英検2級以上程度の力を付けておくことが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。また、英語の「聞く」、「話す」能力及び2～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。また、英語の「聞く」、「話す」能力及び2～4に対しては面接を課します。

○私費外国人留学生選抜

英語の「聞く」、「話す」能力及び2～4に対しては面接を課します。また、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[数学専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について総合的理解のある人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢を持ち、新しい課題に積極的に取り組む意欲のある人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3に対しては面接を課し、1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1及び2に対しては小論文を課します。1～3に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[理科専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程(特に理科)について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 自然科学と理科教育に対して強い興味・関心を持っている人
- 3 理科の知識に基づいた思考・判断ができ、それを論理的に表現できる人
- 4 周囲の人々と協働しながら、実験・観察に主体的に取り組むことができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

物理、化学、生物、地学のうち2科目及び数学Ⅲを履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3 に対しては小論文を、1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4 に対しては面接を課し、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1～3 に対しては小論文を課します。1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔技術専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 小学校・中学校又は高等学校の教員となる強い意志を有し、在学中から児童・生徒の模範として行動できる人
- 2 論理的で柔軟な思考力を持っている人
- 3 科学技術やものづくりに対して強い興味・関心のある人
- 4 様々な学問分野について自ら積極的に学ぶ姿勢を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類のうち志願理由書は1～4の判断資料とします。さらに推薦書と調査書を加え総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	志願理由書	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔音楽専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に「芸術」の「音楽」分野において、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解があり、声楽・器楽等の十分な知識や技能を有している人
- 2 音楽理論をよく理解し、音楽についての深い思考力、判断力、表現力を持っている人
- 3 主体的に、そして多様な人々と協働して学ぶことができ、実践することができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（あるいは同等の科目）のうち2つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1及び2に対しては実技を課します。また、1～3に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔美術専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に芸術を含む人文・社会科学分野等において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 美術の基礎的な造形表現能力を持ち、美術と社会との関係を深く考えることができる人
- 3 主体的に学び、協働して取り組む姿勢を持っている人
- 4 創造活動や新たな課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 美術 I を履修していることが望ましい。
- ・ 美術館等に行くことを通して社会や教育における美術の働きについて考える習慣を身に付けていることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[家政専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に家庭科や自然科学・社会科学分野の知識と総合的理解力を持っている人
- 2 家政学及び生活科学について主体的に探究し、多様な人々と協働して学べる人
- 3 生活問題や新しい課題に対して自ら思考・判断し、積極的に取り組む意欲のある人

<入学前に学習することが期待される内容>

家庭科、化学や生物などの自然科学分野、公民や歴史などの社会科学分野の知識を有していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔保健体育専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 保健体育及び運動・スポーツ活動に興味を持ち、それらに関する基礎的な知識・技能を有する人
- 2 保健体育及び運動・スポーツ活動に関わる課題を見出し、課題解決に向けて思考、判断、表現しながら、粘り強く努力する人
- 3 教職を目指すために、主体的かつ協働的に学ぼうとする人
- 4 子どもたちとともに運動の楽しさや喜びを味わえる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校までの保健体育に関する基礎的知識を有している。
- ・ 運動やスポーツ活動における基礎体力及び運動技能を有している。
- ・ 自信を持って実践できる運動やスポーツ活動の経験を有している。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～3 に対しては実技を課します。また、1～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては小論文を課し、スポーツ活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	スポーツ活動調査書	○		
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題に対する強い探究心を有している人
- 3 教科外の諸活動にも積極的に参加し、多くの人と関わって物事に取り組む経験をしてきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育心理専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題について、様々な観点から思考・判断・表現する力を有している人
- 3 他者とともに物事に主体的に取り組むことを通して成長してきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。また、調査書を参考とします。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[特別支援教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、教員にふさわしい論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 特別支援教育に対し、強い意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

特別支援教育に携わる教員にふさわしい、読解・記述の能力、各教科の基礎知識を備えていること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

必ずお読みください

情報学部

<人材育成の目標>

人工知能(AI)やIoTを含む先端技術の創出・利活用を可能とする知識基盤を備え、人文科学・社会科学の知見から情報社会における課題を発見し、情報科学とデータサイエンスの知識を総合することで、持続可能でインクルーシブな社会(Society5.0)の発展と課題解決に寄与できる人材の育成を目指す。

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある人
- 2 情報学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている人
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

人文情報プログラムあるいは社会共創プログラムを選択しようとする者は、外国語能力の向上と多文化の理解に関心があることが望まれる。また、データサイエンスプログラムあるいは計算機科学プログラムを選択しようとする者は、自然科学、中でも数学を基礎とする分野に強い探求心を持っていることが望まれる。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1 及び3 に対しては学力試験を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1 及び3 に対しては小論文を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び3 に対しては小論文を、2～6 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1 及び3 に対しては学力試験を、2～6 に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1 及び3 に対しては小論文と学力試験を、2～6 に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3に対しては小論文と学力試験を、2～6に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1及び3に対しては小論文を、2～6に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書			○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	面接時の参考資料として利用		

必ずお読みください

医学部医学科

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって自己研鑽に励むことができる人

- 1 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身につけることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- 2 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- 3 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学前に学習することが期待される内容>

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理(物理基礎を含む)、化学(化学基礎を含む)、生物(生物基礎を含む)である。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3に対しては大学入学共通テストと学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。

○学校推薦型選抜

3に対しては大学入学共通テストを課し、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、適正資質調査書、志望理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○2年次編入学

1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力検査(数学、理科)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・ 志望理由書(地域医療 枠志願者のみ)	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○	○	○
	推薦書		○	○
	適正資質調査書		○	○
	志望理由書(地域医療 枠志願者のみ)		○	○
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力検査(数学、理科)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	面接時の参考資料として利用		
帰国生選抜	学力検査(数学、理科)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
2年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類等	面接時の参考資料として利用		

必ずお読みください

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[看護学専攻]

<人材育成の目標>

1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。

- 2 本学科での学習を通して、学士(看護学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[検査技術科学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[理学療法学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○

一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

〔作業療法学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

必ずお読みください

理工学部

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、物質・環境類の教育プログラムを選択しようとする者は、特に理科に関心があることが望まれる。また、電子・機械類の教育プログラムを選択しようとする者は、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

[物質・環境類]

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、特に理科に関心があることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、物質・環境類では化学、物理あるいは生物を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅲに対しては学力試験を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅵに対しては面接を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL 特別枠（一般枠との併願を含む）》

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志望理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書（※） ・英語外部検定試験 の成績（※） ※はGFL特別枠志願 者及び併願で出願す る者のみ	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び 人物調書	○	○	○

[電子・機械類]

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、電子・機械類では物理あるいは化学を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課し、1～3に対しては学力試験を課します。また、4～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課し、1～6に対しては面接を課します。また、4～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL 特別枠（一般枠との併願を含む）》

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志望理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書(※) ・英語外部検定試験 の成績(※) ※はGFL特別枠志願 者及び併願で出願す る者のみ	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び 人物調書	○	○	○

◎一般選抜

I 共通事項

1. 入学定員（募集人員）

学部	学科・課程・専攻・類 [出願区分]		入学定員	募 集 人 員						
				特 別 選 抜					一 般 選 抜	
				総 合 型	学 校 推 薦 型	帰 国 生	社 会 人	私 費 外 国 人 留 学 生	前 期 日 程	後 期 日 程
共同教育学部	人文社会系	国 語 専 攻	190	—	5	—	—	若干名	14	2
		社 会 専 攻		—	4	若干名	—	若干名	15	3
		英 語 専 攻		—	—	—	—	若干名	12	3
	自然科学系	数 学 専 攻		—	8	若干名	—	若干名	11	2
		理 科 専 攻		—	3	若干名	—	若干名	16	3
		技 術 専 攻		—	1	—	—	若干名	6	2
	芸術・生活・健康系	音 楽 専 攻		—	4	—	—	若干名	9	—
		美 術 専 攻		—	2	若干名	—	若干名	7	3
		家 政 専 攻		—	—	—	—	若干名	9	3
	教育人間科学系	保 健 体 育 専 攻		—	3	—	—	若干名	11	3
		教 育 専 攻		—	2	—	—	若干名	3	—
		教 育 心 理 専 攻		—	2	—	—	若干名	3	—
		特 別 支 援 教 育 専 攻		—	5	若干名	—	若干名	8	3
	計	190	—	39	若干名	—	若干名	124	27	
情報学部	情 報 学 科		170	—	50 ^{注4}	若干名	若干名	若干名	96	24 ^{注5}
	計		170	—	50	若干名	若干名	若干名	96	24
医学部	[一 般 枠]		90	—	25	若干名	—	若干名	65	—
	[地 域 医 療 枠]		18	—	12	—	—	—	6	—
	小 計		108		37	若干名	—	若干名	71	—
	保健学科	看 護 学 専 攻	80	—	30	若干名	若干名	若干名	33	17
		検 査 技 術 科 学 専 攻	40	—	9	若干名	若干名	若干名	22	9
		理 学 療 法 学 専 攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4
		作 業 療 法 学 専 攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4
小 計		160	—	55	若干名	若干名	若干名	71	34	
計		268	—	92	若干名	若干名	若干名	142	34	
理工学部	物 質 ・ 環 境 類	285	5	90 ^{注6}	若干名	—	若干名	162	28	
	電 子 ・ 機 械 類	185	7	55 ^{注6}	若干名	—	若干名	105	18	
	計	470	12	145	若干名	—	若干名	267	46	
合 計			1,098	12	326	若干名	若干名	若干名	629	131

- 注1 総合型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、学校推薦型選抜の募集人員に、この満たない人数を加えます。
 注2 学校推薦型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。
 注3 前期日程の募集人員には、帰国生選抜及び社会人選抜の募集人員若干名を含みます。
 注4 情報学部情報学科の学校推薦型選抜の募集人員にはプログラム特別枠最大で20名(各プログラム最大5名)及びGFL特別枠若干名を含みます。
 注5 情報学部情報学科の後期日程の募集人員24名は、概ね小論文重視型12名及び大学入学共通テスト重視型12名とします。
 注6 理工学部各類の学校推薦型選抜の募集人員にはGFL特別枠若干名を含みます。

2. 過年度の大学入学共通テストの成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

3. 複数受験について

(1) 国立大学・学部への出願

志願者は、一般選抜においては「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ1つの計2つの大学・学部に出願することができます。

※公立大学においては、協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

(2) 学内併願

本学では、前期・後期の学内併願を各学部ともに認めます。

4. 出願資格等

○出願資格

次の①から⑩のいずれかに該当し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者

- ① 高等学校を卒業した者又は2023年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中等教育学校を卒業した者又は2023年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2023年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑨ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者で本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの

※上記⑨又は⑩によって本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。申請書の提出期間は、次のとおりです（期間内必着）。

・本学に入学を希望し、大学入学共通テストに出願しようとする者の申請期間は終了しました。

・他大学の入学資格認定を受け大学入学共通テスト受験後に本学に入学を希望する者

2023年1月18日（水）まで

なお、これにより認定が得られた場合の入学資格は、本学のみ有効なものです。

詳細については、本学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の入試情報を参照するか、本学学生受入課〔電話：027-220-7150〕へ問合せください。

○医学部医学科地域医療枠の対象者要件

医学部医学科地域医療枠の出願資格は、前述の出願資格のほか、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(一般選抜)」(76ページ)に示す対象者要件に該当する者としてします。

○大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

(1) 令和5年度大学入学共通テストにおいて受験を要する教科・科目は、次のとおりです。なお、教科・科目名に使用している次の表示は、それぞれカッコ内の語を表しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、世（世界史）、日（日本史）、現社（現代社会）、倫（倫理）、政経（政治・経済）、倫・政経（倫理、政治・経済）、数（数学）、簿（簿記・会計）、情報（情報関係基礎）、理（理科）、物基（物理基礎）、化基（化学基礎）、生基（生物基礎）、地基（地学基礎）、物（物理）、化（化学）、生（生物）、外（外国語）、英（英語）、独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）

(2) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせることはできません。

(3) 理科の「基礎を付した科目」を利用する場合は、任意の2科目を必ず選択解答してください。（「基礎を付した科目」を1科目のみ選択することはできません。）

◎ 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数		
		教科	科目				
共同教育学部	前期日程	人文社会系	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2		*ただし、世A、世B、日A、 日B、地理A、地理B から少なくとも1
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I, 数I・数A	} から1		
			② 数II, 数II・数B				
			理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基	} から2		
	② イ 物, 化, 生, 地学	から1					
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1				
	後期日程	自然科学系	国語	国	必須	5教科7科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I・数A	必須		
② 数II・数B			必須				
理科			② 物, 化, 生, 地学	から2			
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1					
前期日程	芸術・生活・健康系	国語	国	必須	5教科5科目 又は 5教科6科目		
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1			
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
		数学	① 数I, 数I・数A	} から1			
		② 数II, 数II・数B					
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基	} から2		} ア又はイ	
② イ 物, 化, 生, 地学	から1						
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1					
後期日程	教育人間科学系	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目		
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2		*ただし、世A、世B、日A、 日B、地理A、地理B から少なくとも1	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
		数学	① 数I, 数I・数A	} から1			
		② 数II, 数II・数B					
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基	} から2			} ア又はイ
② イ 物, 化, 生, 地学	から1						
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1					

I 共通事項

I 共同教育学部

(1) 『人文社会系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

(2) 『自然科学系』について

- ① 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 後期日程の「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(3) 『芸術・生活・健康系』について

- ① 前期日程の各専攻及び後期日程の美術専攻における「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ③ 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(4) 『教育人間科学系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数			
		教科	科目					
学校 共同教育部	後期日程	人文社会系	国語専攻 社会語専攻 英語専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目	
				地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2		
				公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
				数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1		
				理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学			} ア又はイ
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1				
		自然科学系	数理工専攻 学術専攻	国語	国	必須		5教科6科目
				地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1		
				公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
				数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1		
	理科			② 物, 化, 生, 地学	から1			
	芸術・生活・健康系	美術専攻	国語	国	必須	5教科5科目 又は 5教科6科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1			
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
			数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1			
			理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学			} ア又はイ	
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1					
	教育人間科学系	家政専攻 保健体育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2			
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
数学			① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1				
理科			① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学		} ア又はイ			
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
教育人間科学系	特別支援教育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1				
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学			} ア又はイ		
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						

(注) 注意事項が39ページに記載してありますので、参照してください。

◎ 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

学部・日程・学科・ 類・課程・系・専攻名		大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数			
		教科	科目					
情報学部	前期日程・後期日程 情報学科	a	国語	国	必須	5教科7科目 又は 5教科8科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から2			
			数学	①	数I, 数I・数A		から1	
				②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1	
			理科	①	ア 物基, 化基, 生基, 地基		から2	}ア又はイ
				②	イ 物, 化, 生, 地学		から1	
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1				
		b	国語	国	必須	6教科7科目 又は 6教科8科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1			
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1			
			数学	①	数I, 数I・数A		から1	
				②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1	
理科	①		ア 物基, 化基, 生基, 地基	から2	}ア又はイ			
	②	イ 物, 化, 生, 地学	から1					
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
c	国語	国	必須	5教科7科目 又は 5教科8科目				
	地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1					
	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経						
	数学	①	数I, 数I・数A		から1			
		②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1			
	理科	①	ウ 物基, 化基, 生基, 地基		から2	}ウ又はエ		
②		イ 物, 化, 生, 地学	から1					
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
医学部	前期日程 医学科	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B		必須		
		理科	②	物, 化, 生		から2		
外国語	英, 独, 仏	から1						
医学部	前期日程・後期日程 保健学科	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B, 簿, 情報		から1		
		理科	②	物, 化, 生		から2		
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
理工学部	前期日程・後期日程 物質・環境類 電子・機械類	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B, 簿, 情報		から1		
		理科	②	物, 化, 生, 地学		から2		
外国語	英	必須						

I 共通事項

2 情報学部

- (1) 利用教科・科目は、前期・後期とも a～c のいずれかの型になります。
- (2) 理科については、c のウの場合、同一名称を付した科目（「物理」と「物理基礎」等）を選択することができます。
- (3) 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について、a～c の型を超えて受験した場合は、以下の取扱いとします。
 - (ア) 「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」の「物基、化基、生基、地基」及び「物、化、生、地学」を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績及び「地理歴史及び公民の第2解答科目」、「物基、化基、生基、地基」、「物、化、生、地学」のうち「高得点の2科目（ただし、「物基、化基、生基、地基」は2科目の合計点を1科目として取扱う）」の成績を用います。
 - (イ) 「地理歴史」、「公民」から2科目及び「理科」の「物、化、生、地学」から2科目を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績、「理科の第1解答科目」の成績及び「他の2科目のうち高得点の科目」の成績を用います。

3 医学部

「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

4 理工学部

「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

〔前期日程〕

大学入学共通テストの受験科目を必ず確認してください（提出不要）

大学入学共通テスト受験教科・科目 自己確認表

【確認方法】

下記の表は、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを確認するための表です。必ず志願者本人が、志望する学部・学科等の確認欄に1つずつ○をつけて、○の数が各教科の指定科目数になるかを確認してください。

各学部・学科等が指定する教科・科目が不足した場合は、出願することはできません。

※39～41ページの「大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等」を参照してください。

共同教育学部 人文社会系（国語専攻、社会専攻、英語専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2※							1		-		理科①から2又は理科②から1				1														
確認欄																															

※ただし、世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから少なくとも1

共同教育学部 自然科学系（数学専攻、理科専攻、技術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							-		1		-		-				2				1								
確認欄																															

共同教育学部 芸術・生活・健康系（音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							1		-		理科①から2又は理科②から1				1														
確認欄																															

共同教育学部 教育人間科学系（教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2※							1		-		理科①から2又は理科②から1				1														
確認欄																															

※ただし、世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから少なくとも1

情報学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語											
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語			
指定科目数 a	1	2				-	-	-	-	-	-	1		1				理科①から2又は理科②から1				1											
指定科目数 b	1	1										1		1				理科①から2又は理科②から1				1											
指定科目数 c	1	1										1		1				理科①から2及び理科②から1 又は理科②から2				1											
確認欄																																	

医学科 医学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語											
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語			
指定科目数	1	1										-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2				-	1				-	-
確認欄																																	

医学科 保健学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語											
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語			
指定科目数	1	1										-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2				-	1					
確認欄																																	

理工学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語											
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語			
指定科目数	1	1										-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2				1	-	-	-	-		
確認欄																																	

〔後期日程〕

大学入学共通テストの受験科目を必ず確認してください（提出不要）

大学入学共通テスト受験教科・科目 自己確認表

【確認方法】

下記の表は、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを確認するための表です。必ず志願者本人が、志望する学部・学科等の確認欄に1つずつ○をつけて、○の数が各教科の指定科目数になるかを確認してください。
各学部・学科等が指定する教科・科目が不足した場合は、出願することはできません。
 ※39～41ページの「大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等」を参照してください。

共同教育学部 人文社会系（国語専攻、社会専攻、英語専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	2							1		-		-				1				1											
確認欄																																

共同教育学部 自然科学系（数学専攻、理科専攻、技術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	1							1		-		-				1				1											
確認欄																																

共同教育学部 芸術・生活・健康系（美術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	1							1		-		-				1				1											
確認欄																																

共同教育学部 芸術・生活・健康系（家政専攻、保健体育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	2							1		-		-				1				1											
確認欄																																

共同教育学部 教育人間科学系（特別支援教育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2									1		-			理科①から2又は理科②から1				1											
確認欄																															

情報学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数 a	1	2				-			-		-		1		1			理科①から2又は理科②から1				1									
指定科目数 b	1	1				1			1		1		1			理科①から2又は理科②から1				1											
指定科目数 c	1	1				1			1		1		1			理科①から2及び理科②から1 又は理科②から2				1											
確認欄																															

医学部 保健学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1									-		1		-			2				-									
確認欄																															

理工学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1									-		1		-			2				1									
確認欄																															

5. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ①インターネットにより、志望情報等を入力する。
 - ②入学検定料を支払う。
 - ③調査書等の提出が必要な出願書類等を郵送する。
- ①、②、③のすべての手続を行います。

< 注意 >

1. インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、簡易書留速達で郵送する必要があります。前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれインターネットでの入力が必要となります。
2. インターネット出願ページでの志願者情報登録後、48時間以内に入学検定料を支払う必要があります。(ただし、2月3日(金)17時までとなります。)
3. 上記1及び2を考慮し、早めにインターネット出願を行ってください。

※障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、下記へ相談してください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

(2) 出願期間および入学検定料納入期間

事項	期間
インターネット入力及び入学検定料の支払	2023年1月11日(水)9時から 2月3日(金)17時まで
出願期間 (提出が必要な出願書類等の郵送)	2023年1月23日(月)から 2月3日(金)まで(必着)

注意事項

出願書類等(出願確認票、写真票、成績請求票、写真、調査書等)の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

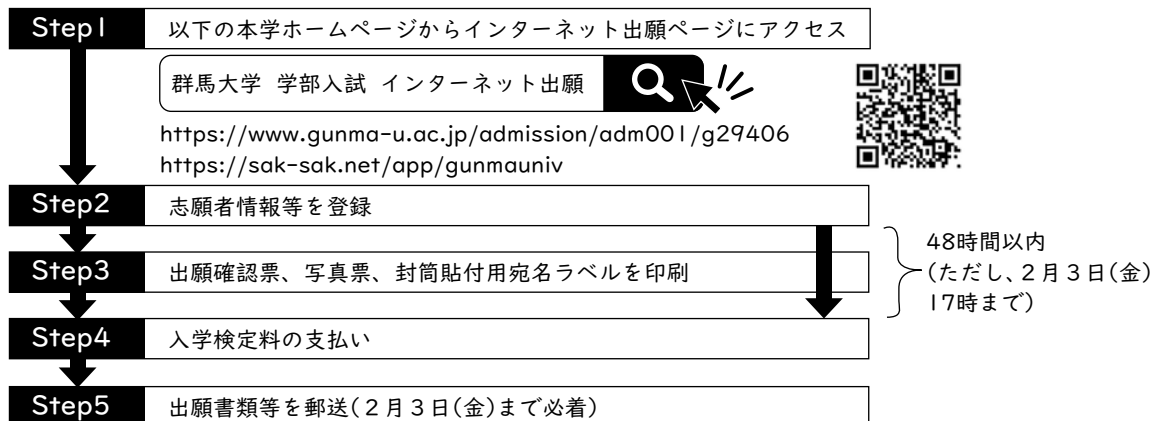
出願書類等は、2023年2月3日(金)までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

ただし、出願期間後(2月4日(土)以降)に到着した場合でも、2月3日(金)までの(2月3日(金)を含む)発信局消印がある「簡易書留速達」に限り受理します。

なお、特別な事情がある場合については、2023年1月23日(月)17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

(3) インターネット出願の流れ・アクセス方法



※メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン(@sak-sak.net)を受信指定してください。

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円

インターネット出願ページで選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。

出願登録時から48時間以内に支払う必要があります。(ただし、2月3日(金)17時まで)

なお、前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれに入学検定料を納付してください。

入学検定料の他に別途必要な事務手数料は、志願者負担となります。

検定料免除を申請する場合は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

なお、検定料の免除については49ページを参照してください。

◆現金でのお支払い方法 - コンビニエンスストア -

ローソン



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

ファミリーマート



Famiボート△

1. Famiボートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。
3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。
4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セブン-イレブン



レジ△

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジ△

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート

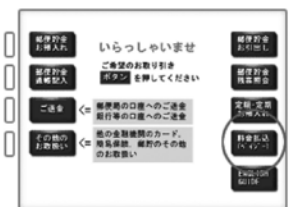


クラブステーション△

1. クラブステーションのトップ画面左下の「インターネット受付」を押してください。
2. お支払い受付番号を入力し、次へすすむボタンを押してください。
3. 電話番号を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、印刷ボタンを押してください。
5. 決済サービス払込取扱票・払込票兼受領証・領収書の3枚が出力されますので、レジでお支払いください。

◆現金でのお支払い方法 - 銀行 -

ゆうちょ銀行/郵便局ATMでお支払い



ゆうちょ銀行/郵便局ATM△

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7. 振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8. お支払い方法（現金または通帳・カード）を選択してください。
9. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
10. 明細表をお取りください。

各金融機関のATMでお支払い



※例.みずほ銀行のATM

金融機関のATM△ ※みずほ銀行の場合

1. 税金・料金払込ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法（現金またはキャッシュカード）を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
8. 明細表をお取りください。

(5) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。

また、医学部医学科の第1段階選抜不合格者、大学入学共通テスト科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合については、「国立大学法人群馬大学授業料その他の費用に関する規程」により13,000円を返還します。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

群馬大学〇〇日程試験検定料返還申出書
ア 返還申出の理由
イ 氏名（フリガナ）
ウ 郵便番号、現住所
エ 連絡電話番号
オ 志望学部

返還申出書送付先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

(6) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

検定料の免除の対象者

1. 東日本大震災に係る特別措置

(1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
- ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

(2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

2. 風水害等の災害に係る特別措置

(1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
- ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

(2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）を御確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL:(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)

また、インターネットでの入力の際は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

(7) 提出が必要な出願書類等

前期日程、後期日程の両方に出願する者は、それぞれの日程ごとに提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

なお、出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

出願書類等	対象者	摘要
①出願確認票	全員	<p>インターネット出願ページの出願登録完了画面からA4サイズで印刷してください。なお、以下の点に留意して提出ください。</p> <p>【成績請求票】</p> <p>所定の欄の枠内に大学入試センターから交付を受けた有効な「令和5共通テスト成績請求票」（前期日程に出願する場合は「前国公立前期日程用」、後期日程に出願する場合は「後国公立後期日程用」）を貼り付けてください。</p>
②写真票		<p>インターネット出願ページの出願登録完了画面からA4サイズで印刷してください。なお、以下の点に留意して提出ください。</p> <p>【写真】</p> <p>上半身脱帽正面向きで出願前3か月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×横3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。</p>
③調査書 （外国語によるものは日本語の訳を付けてください。）		<p>次の①～⑪のいずれかを提出してください。なお、下記で「コピー可」としたものについては、入学手続の際に原本を郵送又は持参してまいります。郵送又は持参された原本は返却します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ② 高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定含む。）合格者は、調査書に代えて「合格証明書」と「合格成績証明書」それぞれ各1部を提出してください。 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込み）した者は、調査書に代えて修了（見込み）証明書（Diploma等）及び成績証明書を提出してください。 ④ 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、調査書に代えて国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma、コピー可）及び成績証明書を提出してください。 ⑤ ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む。）を取得した者は、調査書に代えて成績の記載されている一般の大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife、コピー可）を提出してください。 ⑥ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者は、調査書に代えてバカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré、コピー可）及び成績証明書、又はバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes）を提出してください。 ⑦ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、調査書に代えて成績証明書（コピー可）を提出してください。〔1科目以上合格（評価E以上）していること〕 ⑧ 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了（見込み）した者は、調査書に代えて成績証明書を提出してください。 ⑨ 出身学校の事情（廃校及び被災等を含む。）により、出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通知表（成績通信簿）及びその他入学志願者が提出できる書類を、調査書に代えて提出してください。 ⑩ 本人が被災等により⑨の書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。 ⑪ ①から⑩に該当しない者については、本学学生受入課入学試験係〔電話027-220-7150〕へ提出書類を確認の上、提出してください。 <p>ただし、37ページの出願資格⑨、⑩によって、本学の入学資格審査を受け認定を受けた者については、既に関係書類を提出済みのため提出を要しません。</p>

④活動報告書	該当者のみ	調査書が提出出来ない者は、「様式1 活動報告書」を提出してください。
⑤実技試験に関する届出用紙		共同教育学部音楽専攻志願者又は保健体育専攻志願者は、所定の届出用紙を提出してください。(65、66ページ参照)
⑥履歴書	医学科志願者全員	医学部医学科志願者(現在高校生等の者含む)は、「様式前3 履歴書」を提出してください。
⑦志願理由書	該当者のみ	医学部医学科「地域医療枠」で出願する場合は、志願者本人が自筆した「様式前4 志願理由書」を提出してください。
⑧同意書		医学部医学科「地域医療枠」で出願する場合は、志願者本人及び保護者(又は法定代理人)が署名、押印した「様式前5 同意書」を提出してください。
⑨「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(一般選抜)」に示す書類		医学部医学科「地域医療枠」で出願する志願者のうち、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(一般選抜)」(76～78ページ)の「1 対象者要件」の(4)及び(5)に該当する者は、同頁「2 提出書類」に示す書類を提出してください。

注意事項

- 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
- 2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
- 4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

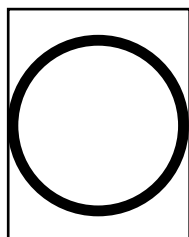
①提出封筒の準備

志願する日程(「前期日程」、「後期日程」)の封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

「前期日程」、「後期日程」の両方に志願する場合は、それぞれ用意してください。

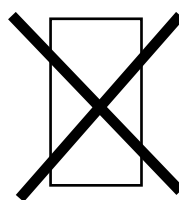
ア. 必ず、角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。

長形3号定型封筒(横12cm×縦23.5cm)は使用できません。



角形2号封筒

(A4の書類を折らずにいれることができる封筒)



長形3号定型封筒

イ. 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表(宛名)面に貼付してください。

②提出が必要な出願書類等の封入

49ページの5.(7)提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③簡易書留速達郵便で送付

46ページの5.(2)出願期間および入学検定料納入期間の「出願期間(提出が必要な出願書類等の郵送)」の郵送期間内に必ず到着するよう、**簡易書留速達**郵便で郵送してください。

(9) 問合せ先

受験に関する質問等は、下記へ問合せってください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

速 達

3 7 1 - 8 7 9 9

前

日本郵便株式会社 前橋中央郵便局留
群馬大学 出願書類受付係 御中

切手
貼付

引 受 番 号

簡易書留
二折厳禁

一 般 選 抜 (前 期 日 程) 出 願 書 類 在 中

以下の提出すべき書類がそろっているか確認し、封入した書類の口を☑を入れてください。
<全員提出する書類>
 出願申込票【大学提出用】(成績請求票を所定欄に貼ってください)
 写真票(写真を所定欄に貼ってください)
 調査書(高等学校長等蔵封のもの)

<該当者のみ提出する書類>
 様式1 活動報告書(調査書が用意できない者用)
 実技試験に関する届出用紙
(様式前1 共同教育学部音楽専攻志願者用、様式前2 共同教育学部保健体育専攻志願者用)
 様式前3 履歴書(医学部医学部志願者用)
 様式前4 志願理由書(医学部医学部志願者用、医学部医学科(地域医療科)志願者用)
 様式前5 同意書(医学部医学部志願者用、医学部医学科(地域医療科)志願者用)
 群馬県緊急医師研修基金申請書(一般選抜)に示す書類
(医学部医学科(地域医療科)志願者のうち該当者のみ)

(注) 1 郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

2023年度 群馬大学 出願確認票
一般選抜 (前期日程)

大学提出用

前

登録日：2023年01月27日
出願受付番号：9999-9999999



※印欄は、記入しないでください。

※ 受験番号

決済方法 コレヒコエンスズキストア、ネットバンク、クレジットカード
払込金額 17,451円

共通テスト成績請求番号 1111111-1111A-1
大学入学共通テスト成績請求票貼付欄

ここに令和5共通テスト成績請求票
(国公立大学前期日程用)
を必ず貼付すること。

志願者 氏名(カナ) 群馬 太郎
氏名(漢字) グンマ タロウ
生年月日 2004年5月7日
年齢(2023年3月31日時点) 18歳
性別 男
郵便番号 361-0042
住所 群馬県 100-66
テストマンション
総 宅 9999-99-9999
先 携 999-999-9999
メール アドレス xxx@xx.ne.jp
高校コード 22222A
名称 群馬県 都道府県立 高崎 (高等学校)
卒業(見込) 等年月 2023年3月 卒業見込
保護者 太郎
父 9999-99-9999
母 999-999-9999
携帯 999-999-9999

共同教育学部教育学部人間科学系 特別支援教育専攻
志願先
選択科目 試験場
金額
合計 17,000円
17,000円

差出人
志願先 共同教育学部教育学部人間科学系 特別支援教育専攻
〒361-0042
群馬県 100-66
テストマンション
グンマ タロウ
群馬 太郎
連絡先 (自宅電話) 9999-99-9999
連絡先 (携帯電話) 999-999-9999

一般選抜（前日期程）

※印欄は、記入しないでください。

※ 受験番号

志願先	共同教育学部教育人間科学系 特別支援教育専攻	
氏名(カナ)	グンマ タロウ	
氏名	群馬 太郎	男

[写真貼付欄]
○写真は、出願前3
か月以内に撮影し
たものを使用す
べし。縦横14cm×10cmです。
○写真の裏面に氏名
を記入して貼り付
けてください。

6. 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、2月7日(火)(医学部医学科は2段階選抜を実施した場合2月13日(月))から15日(水)の間にその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。

再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票PDFを白色のA4用紙で印刷し、当日必ず持参してください。本学からの受験票の送付はありません。

※受験票PDFを印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や、2月15日(水)を過ぎても印刷できない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

7. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等がある、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、前期日程情報学部及び理工学部の試験場について、配慮内容によっては荒牧試験場、桐生試験場を指定する場合があります。

(1) 相談の時期

2023年1月5日(木)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2023年1月5日(木)以前のできるだけ早い時期に相談してください。時期を過ぎてからの相談は対応できない場合がありますので、ご注意ください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書(本学ホームページ参照 <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

8. 出願上の注意事項

- (1) 国公立大学の前期日程試験に合格し、2023年3月15日(水)までに入学手続を行った者は、国公立大学の後期日程試験を受験してもその合格者となりません。
- (2) 国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学の一般選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- (3) 大学入学共通テスト受験票・写真票・成績請求票の再発行を受けた場合には、当初発行の受験票・写真票・成績請求票は無効となりますので使用しないでください。必ず、再発行されたものを使用してください。

9. 個別学力検査等試験日

日程		前期日程	後期日程
学部			
共同教育学部		2023年2月25日(土)	2023年3月12日(日)
情報学部			
医学部	医学科	2023年2月25日(土)、26日(日)	
	保健学科	2023年2月25日(土)	2023年3月12日(日)
理工学部		2023年2月25日(土)	2023年3月12日(日)

10. 合格者発表

(1) 期日等

学部	日程	前期日程	後期日程
共同教育学部		2023年3月8日(水)	2023年3月20日(月)
情報学部			
医学部			
理工学部			

※医学部医学科における第1段階選抜の発表方法は、80ページの「2. 選抜方法」の「(3)2段階選抜について(医学部医学科のみ)」を参照してください。

(2) 合格者本人(インターネット出願時に入力した住所宛)には郵便(発表当日の発送)で通知します。

併せて、合格者の受験番号を本学のホームページ(入試情報)に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。

大学構内での掲示等はありません。

群馬大学ホームページ: [https://www.gunma-u.ac.jp/]

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

(3) 共同教育学部では、合格者発表後、入学辞退により各専攻に欠員が生じた場合は、志望上位の専攻に繰り上げることがあります。該当者には、3月28日(火)以降文書等により通知します。

(4) 医学部医学科では、合格者発表後、入学辞退により地域医療枠に欠員が生じた場合は、地域医療枠志望者で、地域医療枠の合格者とならず、一般枠で合格となった者について、地域医療枠に繰り上げることがあります。該当者には、3月28日(火)以降文書等により通知します。

11. 追加合格

合格者の追加を行うことがあります。

追加合格該当者には、2023年3月28日(火)から3月31日(金)までの間に、当該学部から電話により出願確認票に記載の受信場所へお知らせします。不合格となった場合でも、自宅待機するなど連絡の取れる状態にしてください。連絡が取れない場合は、追加合格者の資格を失うことがあります。

追加合格者の入学手続は、「13. 入学手続」の「(1)入学手続に必要なもの」の①~④及び学生証用写真(タテ5cm×ヨコ4cm)1枚を学務部教務課へ持参し行います。入学手続日は、学部の担当者が通知します。不明な点は、該当する学部の担当係へ問合せってください。問合せ先は裏表紙の「入学試験に関する問合せ先」を参照してください。

なお、既に他の国公立大学へ入学手続を完了した者は、これを取り消して本学へ入学手続を行うことはできません。

ただし、「前期日程」「後期日程」追試験の合格者はこの限りではありません。

12. 欠員補充第2次募集

追加合格により欠員を補充しても、入学手続完了者が入学定員に満たない場合、欠員補充第2次募集を行います。

欠員補充第2次募集を行う場合には、本学のホームページ(入試情報)(https://www.gunma-u.ac.jp/)に掲載します。

13. 入学手続

○ 合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、下記の「(1)入学手続に必要なもの」を取りそろえ、「(3)入学手続期間」に、「(4)入学手続場所等」へ「郵送」又は「持参」してください。

○ 入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

○ 他の国公立大学に入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることはできません。

(1) 入学手続に必要なもの

①入学金 282,000円

(注ア) 入学時に入学金の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②大学入学共通テスト受験票

③本学の受験票

④入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

①授業料 前期分 267,900円 年額 535,800円

(注)ア 入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ 授業料を納入した入学手続完了者が、2023年3月31日(金)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。

②入学料、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります。(納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります。)

共同教育学部…………… 46,660円 [内訳:教育学部同窓会学部後援部会費35,000円/同窓会入会金2,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,300円/学研災付帯賠償責任保険料1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円]
※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

情報学部…………… 49,660円 [内訳:後援会費20,000円/同窓会費20,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,300円/学研災付帯賠償責任保険料1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円]
※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科…………… 304,300円 [内訳:後援会費100,000円(共用試験等受験料を含む)/刀城クラブ・同窓会終身会費170,000円/学生教育研究災害傷害保険料4,800円/学研災付帯賠償責任保険料3,000円/医療費補助費12,000円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円/学友会費9,500円]
※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科…………… 94,370円 [内訳:後援会費40,000円/同窓会終身会費40,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,370円/学研災付帯賠償責任保険料2,000円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円/学友会費4,000円]
※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

※医学部学生は患者さん及び本人の感染防止のために、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎・結核等の予防接種・感染症検査を受ける必要があります。なお、検査・ワクチン接種にかかる費用は自費となります。

理工学部…………… 89,560円 [内訳:後援会費20,000円/工業会費(同窓会終身会費)50,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,300円/学研災付帯賠償責任保険料1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円/学友会費9,900円]
※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

◎ 前期日程試験の合格者

郵送の場合：2023年3月15日（水）までに大学へ必着

持参の場合：2023年3月15日（水）のみ9時から15時まで

（注）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

◎ 後期日程試験の合格者

郵送の場合：2023年3月26日（日）までに大学へ必着

持参の場合：2023年3月26日（日）のみ9時から15時まで

（注）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 入学手続場所等

◎ 郵送の場合の送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部教務課入学手続担当

◎ 持参の場合の手続場所

群馬大学荒牧キャンパス学生センター1階 1号館①番窓口 前橋市荒牧町4-2

〔交通案内は、本要項の69ページの案内図（共同教育学部・情報学部と同じ構内）を参照してください。〕

問合せ先 学務部教務課教務企画係 電話：027-220-7128

(5) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者（外国人留学生を除く日本学生支援機構給付型奨学金支給対象者）に対して、入学料及び授業料を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(6) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7142

14. 2023年度入試情報開示について

群馬大学では、一般選抜の情報について、次のとおり開示し、提供します。

○開示する基本的情報

(1) 試験実施結果

- ① 志願者数・志願倍率……本学のホームページに掲載して提供します。

(願書受付期間中更新、2023年2月7日(火)確定値掲載)

- ② 受験者数

- ③ 合格者数

- ④ 追加合格者数

- ⑤ 入学者数

- ⑥ 入学辞退者数

- ⑦ 入学者男女数

- ⑧ 合格者平均点(共通テスト)

- ⑨ 合格者平均点(総得点)

…本学のホームページに掲載して提供します。

(合格者平均点(共通テスト)、合格者平均点(総得点)については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は、提供しません。)

(2) 各科目の出題意図等

共同教育学部	この募集要項の64ページを参照
情報学部	この募集要項の71ページを参照
医学部	この募集要項の81ページを参照
理工学部	この募集要項の86ページを参照

- (3) 個別学力検査等の試験問題及び解答例(実技、小論文及び面接は「評価のポイント」となります。)は、2023年10月頃までに、本学のホームページ(入試情報>過去の入試問題)に掲載して提供します。

○受験者からの請求に基づき開示する情報

(1) 開示する情報

- ① 大学入学共通テストの得点

- ② 個別学力検査等の得点

- ③ 得点分布(共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部)又は評価(医学部医学科)

(2) 開示請求受付期間・請求時の送付書類

<入学者について>

入学後、教務システムにて案内します。

<入学者以外の者について>

2023年5月8日(月)から5月26日(金)郵送(必着)または窓口に書類を持参

※開示請求者は受験者本人に限ります。

(3) 請求時の送付書類

- ① 必要事項を記入した「入試情報開示請求書」(本要項60ページ)

- ② 本学の受験票または大学入学共通テストの受験票、いずれかのコピー(A4サイズ)

- ③ 返信用封筒(長形3号)に返送先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手404円分(今後、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金)を貼ったもの

(4) 開示方法

<入学者について>

入学後、教務システムにて案内します。

<入学者以外の者について>

2023年5月15日(月)から6月30日(金)の間に「入試情報開示通知書」を郵送します。

(5) 成績開示請求書類の提出先

【郵送の場合】 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係

【持参の場合】 群馬大学荒牧キャンパス 学生センター⑦番窓口

(土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで)

○閲覧によって開示する情報

(1) 開示する情報

- ① 入学に関する規則・規程等
- ② 入試実施体制
- ③ 調査書（指導上参考となる事項及び備考欄を除きます。なお、事前に申し込みが必要なので、学生受入課へ問合せてください。）

(2) 開示期間

2023年4月3日(月)から5月26日(金)まで（土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで）

(3) 開示方法

学務部学生受入課窓口において、閲覧により開示

15. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）

○入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

○大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

国立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、本学の一般選抜志願者の学部、試験区分、合格状況、本学の受験番号及び大学入学共通テストの受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

16. 入試過去問題の利用について

(1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

(3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

入試情報開示請求書

(2023年度(令和5年度)群馬大学入学試験 期日程)

本学の受験番号		氏名	
大学入学共通テストの試験場コード			受験番号
受験学部	学部	学科・類・専攻	学科・類・専攻

入試情報の開示を請求します。

2023年 月 日

請求者 住所

氏名

自宅番号 () -

携帯番号 () -

E-mail

※日中連絡のとれる番号等を記入してください

提出書類

- ① 必要事項を記入した「入試情報開示請求書」(この用紙)
- ② 本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票、いずれかのコピー(A4サイズ)
- ③ 404円分の切手を貼って住所、氏名及び郵便番号を記入した返信用封筒(長形3号)

提出先

[郵送の場合]

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係

[持参の場合]

群馬大学荒牧キャンパス 学生センター7番窓口

(土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで)

※通知は2023年5月15日(月)から6月30日(金)の間に発送します。

〔 参 考 〕

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

※グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムの詳細は、ホームページをご参照ください。

>> 群馬大学グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムホームページ

URL : <https://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>



Ⅱ 共同教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	日程	系	専攻	志望方法
学校教育 教員養成 課程	前期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			社会専攻	
			英語専攻	
		自然科学系	数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			理科専攻	
			技術専攻	
		芸術・生活・健康系	音楽専攻	左記の4専攻のうち第1志望のみとします。
			美術専攻	
			家政専攻	
	保健体育専攻			
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
		教育心理専攻		
		特別支援教育専攻		
	後期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			社会専攻	
英語専攻				
自然科学系		数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
		理科専攻		
		技術専攻		
芸術・生活・健康系		美術専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。	
		家政専攻		
		保健体育専攻		
教育人間科学系	特別支援教育専攻	左記の1専攻のみ志望することができます。		

1 第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は、合格した専攻に合わせたものになります。

2. 選抜方法

課程・系 専攻名			選抜方法等	大学入学 共通テスト	個別学力検査等				
					学力試験	実技試験	面接	小論文	外国語にお けるリスニ ングテスト
学校 教育 教員 養成 課程	人文社会系	国語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		社会専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		英語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
	自然科学系	数学専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		理科専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		技術専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	実施しない						
	美術専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	家政専攻	前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	○	×	×	○	×	×	
	保健体育専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	教育人間科学系	教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
教育心理専攻		前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	実施しない						
特別支援教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×		
	後期	○	×	×	○	×	×		

- 第1志望の専攻に課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。
- 第1志望の専攻に課せられた大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して合否を判定します。
なお、個別学力検査等(実技試験、面接、小論文)のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、不合格とします。

(I) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	系・専攻	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要			
前期日程	人文社会系	国語専攻	1時間30分	教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験(音楽・声楽)	約3時間	正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注2参照			
		社会専攻														
		英語専攻														
	自然科学系	数学専攻	1時間													
		理科専攻														
		技術専攻														
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	1時間30分								実技試験(音楽・器楽)	約3時間		テナゴ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。		
		美術専攻													3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。
		家政専攻														
		保健体育専攻									実技試験	約3時間30分		基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。		
		教育専攻														
		教育人間科学系													1時間30分	
教育心理専攻																
特別支援教育専攻																
後期日程	人文社会系	国語専攻	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。	実技試験	3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	注2参照				
		社会専攻														
		英語専攻														
	自然科学系	数学専攻								約30分						
		理科専攻														
		技術専攻														
	芸術・生活・健康系	美術専攻								約30分	実技試験		3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。		
		家政専攻													約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。
		保健体育専攻														
		教育専攻														
		教育人間科学系									約30分					
		教育心理専攻														
特別支援教育専攻																

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 全専攻について共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻においても1題の共通の問題を課します。
- (2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- (3) 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 実技試験の内容は、次のとおりです。(65・66ページ)

音楽・美術・保健体育専攻実技試験内容

[I] 音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第1巻(No.1～No.59)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 以下の楽譜を参考にしてください(試験において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン1』

(2) 『コンコーネ 50番』Op.9 中声用より、23番(ト長調)、33番(変イ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

【注】 1 任意に移調しないこと。

2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

3 伴奏者は本学で用意します。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む。)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、
トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2オクターヴ] マレットは持参してください。

・ハープ Aoyama Orpheus 47A [47弦ペダルハープ 音域0G～7C]

② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

[Ⅱ] 美術 専攻

前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

後期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

[Ⅲ] 保健体育 専攻

前期日程

1. 基礎的な運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

B群：柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 前2 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

後期日程

基礎的な運動能力に関する試験

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館用シューズ）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 後1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

(2) 個別学力検査等日時

日程	月日	時間		9:00 10:00 11:00 12:00 12:45 13:15 14:15 16:30													
		系	専攻	8:30	10:30	12:30	13:30	16:30									
前期 日程	2月25日(土)	人文社会系	国語専攻	諸注意	小論文	面接											
			社会専攻														
			英語専攻														
		自然科学系	数学専攻				小論文	面接									
			理科専攻														
			技術専攻														
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	小論文	実技試験・面接													
		美術専攻	小論文	実技試験	実技試験	面接											
		家政専攻	小論文	面接													
		保健体育専攻	小論文	面接	実技試験												
		教育人間科学系	教育専攻	小論文	面接												
	教育心理専攻																
特別支援教育専攻																	
後期 日程	3月12日(日)	人文社会系	国語専攻	諸注意	面接												
			社会専攻														
			英語専攻														
		自然科学系	数学専攻			面接											
			理科専攻														
			技術専攻														
	芸術・生活・健康系	美術専攻	実技試験	面接													
		家政専攻	面接														
		保健体育専攻	実技試験														
	教育人間科学系	特別支援教育専攻	面接														

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
 3 受験者数により、途中昼食時間を入れることもあります。
 4 面接の順番により終了時刻が異なります。
 5 終了時刻は延長される場合があります。

(3) 個別学力検査等試験場

試験場	所在地	試験場までの交通について
群馬大学共同教育学部	前橋市荒牧町4-2	69ページ「4.個別学力検査等試験場までの交通について」参照

(4) 学力試験等の配点

日程	系・専攻		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点											
	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計		
前期日程	人文社会学系	国語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800		
		社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300	100	400		
		英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300	100	400		
	自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300		100	900	
		理科専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300		100	900	
		技術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300		100	900	
		芸術・生活・健康系	音楽専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	300	100	700
	教育人間科学系	美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	300	100	600	
		家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	300		100	700	
		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	300		100	400	
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	400	100	700	
	後期日程	人文社会学系	教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	800
			教育心理専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	400
			特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	800
		自然科学系	国語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			※	800
			社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			※	800
			英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			※	800
			数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200			※	1,000
芸術・生活・健康系		理科専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200			※	1,000	
		技術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200			※	1,000	
		美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200		350	※	700	
		家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200			※	350	
教育人間科学系		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200			※	900	
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200		100	※	100	
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			※	800	
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			※	800	

- (注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、39・40ページを参照してください。
- 2 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。
- 3 後期日程の自然科学系(数学専攻、理科専攻、技術専攻)では、大学入学共通テストの配点について、「数学」に傾斜配点(×1.5)、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 4 後期日程の家政専攻及び後期日程の保健体育専攻では、大学入学共通テストの配点について、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 6 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学受入方針(アドミッション・ポリシー)に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- 7 後期日程の面接(※印)は総合判定の資料とします。

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 前期日程の受験者は、昼食を持参してください。
後期日程の美術及び保健体育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 個別学力検査等試験場までの交通について

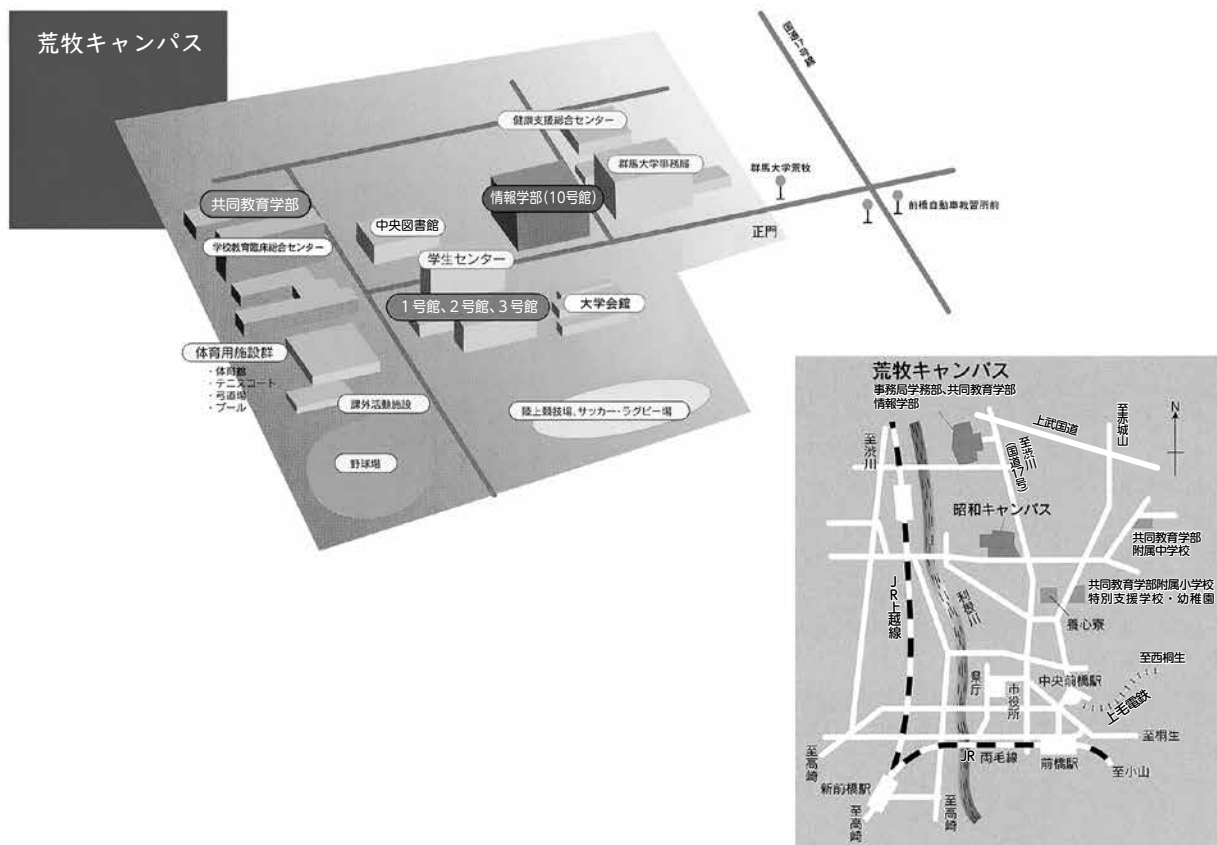
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧行 ・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川駅行 ・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後 30 分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆（HBに限る。）（美術専攻の実技試験を除く）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
- 12 解答は HB の鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。（美術専攻の実技試験を除く）
- 13 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 14 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 15 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。
- 16 保健体育専攻の受験者は、実技試験における万一の事故等に備え、健康保険証を持参してください。

Ⅲ 情報学部

1. 志望方法

日程	学科	志望方法
前期日程 後期日程	情報学科	

2. 選抜方法

学科名	選抜方法等		個別学力検査等				
	前期	後期	大学入学 共通テスト	学力試験	面接	小論文	外国語における リスニング テスト
情報学科	○	○	○	×	×	×	×
	○	○	×	×	○	×	×

大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

(1) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	教科・科目等		出題意図	摘要
前期日程	数学 外国語	数学 「数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B」又は 「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B」から1 英語 コミュニケーション英語基礎、コミュニ ケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英 語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表 現Ⅰ、英語表現Ⅱ	数学 数学的な知識、能力（計算力、数理的 思考力）が備わっているか判断します。 英語 英語のコミュニケーション能力、表現 力を含む多角的な能力の把握。	数学又は英語のいずれ か1科目、若しくは2 科目を出願時選択
後期日程	小論文		文系型：広く現代社会に関する諸問題へ の関心度と理解度をみるとともに、勉学 に必要な、長文読解力、論理的思考力、 文章表現力等を試します。 理系型：事象を数理モデル化し、必要な データを活用して合理的な解を得て、そ の解や解の導出過程を筋道立てて論理的 に説明する能力を試します。	文系型又は理系型のい ずれかを当日、選択

(2) 個別学力検査等日程

前期日程

月日	9:00		13:00		15:00	
	9:30	11:30	12:40			
2月25日(土)	諸 注意	数 学	諸 注意	英 語		

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。

- 「数学」を受験する場合は、諸注意等があるので9時までには定められた試験室に入室してください。
- 「英語」のみ受験する場合は、諸注意等があるので、12時40分までに定められた試験室に入室してください。なお、試験室へは12時以降入室できません。
- 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

後期日程

月日	時間	9:10		
		9:30	11:30	
3月12日(日)		諸注意	小論文	

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 個別学力検査等試験場

前期日程の試験場は、荒牧・東京の2か所に開設します。

後期日程の試験場は、荒牧のみです。

試験場区分	試験場	所在地	試験場までの交通について
前期日程	荒牧	群馬大学情報学部	73ページ「4. 個別学力検査等試験場までの交通について」参照
	東京	TKP新宿カンファレンスセンター	
後期日程	荒牧	群馬大学情報学部	

- (注) 前期日程の志願者は、荒牧・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、インターネット出願ページで試験場を選択してください。なお、指定した試験場の変更は認めません。

(4) 学力試験等の配点

日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								
	試験の区分	国語	数学	外国語	地歴	公民	理科	小論文	合計
前期	大学入学共通テスト	200	200	200		300			900
	個別学力検査等		*400	*400					400
後期(小論文重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200		300			900
	個別学力検査等							400	400
後期(大学入学共通テスト重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200		300			900
	個別学力検査等							100	100

- (注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、41ページを参照してください。
 2 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
 3 前期日程個別学力検査の合格者については、以下のとおりとします。
 (ア) 2科目受験者の場合は数学の点数(400点満点)と英語の点数(400点満点)にそれぞれ0.5を掛け、各200点満点に換算して高得点順に、最大で上位40位以内を合格者とします。ただし、一定の基準に満たなかったものをのぞきます。
 (イ) 1科目受験者及び2科目受験者のうち、上位アに含まれなかった者を対象とし受験科目の高得点順に合格者を決定します。
 なお、2科目目受験者については、数学または英語のいずれか得点の高い科目により合否判定を行います。
 また、数学及び英語の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
 4 後期日程については、出願時に小論文重視型か大学入学共通テスト重視型を選択してください。
 5 小論文の文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
 6 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 個別学力検査等において、前期日程で2科目受験する受験者は昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 個別学力検査等試験場までの交通について

前期日程

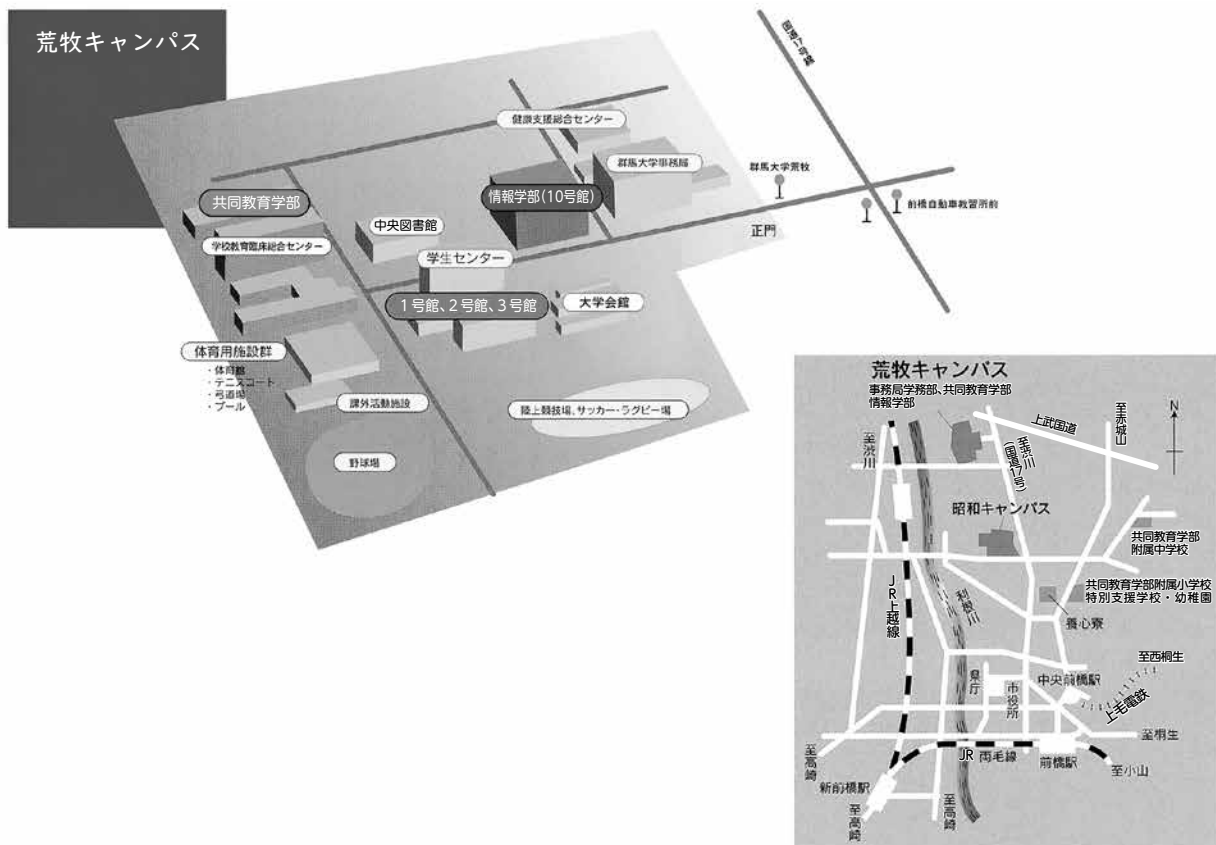
(1) 荒牧試験場（群馬大学荒牧キャンパス）

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧行 ・群馬大学荒牧経由渋川駅行 ・群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧経由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川駅行 ・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧経由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧経由前橋駅行 ・前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。



(2)東京試験場 (TKP 新宿カンファレンスセンター)

- JR山手線、中央線、埼京線、湘南新宿ライン、総武線「新宿駅」南口徒歩7分
- 京王線、小田急線、東京メトロ丸ノ内線「新宿駅」西口徒歩5分
- 都営新宿線「新宿駅」7番出口徒歩1分
- 都営大江戸線「新宿駅」7番出口徒歩1分



TKP 新宿カンファレンスセンター (東京都新宿区西新宿 1-14-11 Daiwa 西新宿ビル)

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

後期日程

荒牧試験場
(群馬大学 荒牧キャンパス)

前期日程(1)荒牧試験場を参照してください。

5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。

- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ・黒鉛筆（HBに限る。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
 - ・数学受験の際は定規（直線又は三角）、コンパス。
- 12 解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。
- 13 前期日程の2科目受験者は、昼食を持参してください。
- 14 情報学部東京試験場であるTKP新宿カンファレンスセンターに対し、本学の試験に関する問合せ等をしないでください。
- 15 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 16 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 17 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。

6. プログラムについて

情報学部情報学科では、人文情報プログラム、社会共創プログラム、データサイエンスプログラム、計算機科学プログラムからなるプログラム制を採用しています。各学生は、それぞれの希望に応じて、2年次から配属するプログラムを選択することができます。

なお、各プログラムの特徴は以下のとおりです。

（人文情報プログラム）

人文科学的知見を活用して高度情報化社会における課題を探索する能力を修得し、課題解決のための実践的理念を提供できる能力を養成します。

（社会共創プログラム）

高度情報化によるシステム(制度)の変化について、社会科学的知見を活用して課題を発見し、社会的課題の解決および社会目標の達成のためのシステム(制度)の構築や方策を提案できる能力を養成します。

（データサイエンスプログラム）

社会全体から集められるビッグデータを、情報システムを利用して収集する方法を設計し、集まったデータから、目的とする価値に適合した解決策を導く能力を養成します。

（計算機科学プログラム）

計算機や情報ネットワークをその数理的原理から理解することで、進歩の速い情報技術をフォローアップできる能力を持ち、人工知能や各種情報システムを研究開発できる能力を養成します。

Ⅳ 医学部

1. 志望方法

日程	学科	出願区分	志望方法
前期日程	医学科	一般枠	左記出願区分から1つを選び志望してください。
		地域医療枠	
日程	学科	専攻	志望方法
前期日程 ・ 後期日程	保健学科	看護学専攻	第1志望のみとします。
		検査技術科学専攻	
		理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせ、第1、第2志望とすることができます。なお、第1志望のみとすることもできます。
		作業療法学専攻	

注1 入学後の転学科は認めていないので、志望選択に当たっては十分留意してください。

○ 医学科の出願区分について

合格者の判定はそれぞれの出願区分の基準により実施します。

①一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、群馬県からの修学資金貸与を希望しない場合の出願区分です。

②地域医療枠

群馬県での将来の医療を担うという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金貸与を希望する場合の出願区分です。なお、入学後、地域医療枠を辞退することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。

また、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格者の判定を行います。

- ・群馬県の修学資金貸与制度の概要は、下記の「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（一般選抜）」を参照してください。
- ・地域医療枠合格者は、群馬大学医学部や群馬県等が企画する県内医療に関する特別プログラムに参加します。
- ・地域医療枠合格者は、卒業後10年間は、群馬大学医学部附属病院を含む群馬県内の特定病院の中から選択し、臨床研修及び診療業務に当たります。医師としての柔軟なキャリア形成が可能です。後出のキャリアモデルを参考にしてください。

群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（一般選抜）

1 対象者要件

「4. 出願資格等」(37 ページ) に示す出願資格に該当する者であって、次のいずれかに該当するもの

- (1) 群馬県に所在する高等学校又は中等教育学校の卒業生若しくは卒業見込みの者
- (2) 群馬県に所在する通常の課程による12年の学校教育又は専修学校の高等課程の修了者若しくは修了見込みの者
- (3) 学校教育法第90条第2項の規定により群馬大学以外に入学した大学の所在地が群馬県にある者
- (4)(3)以外の者で群馬県に所在する大学又は大学院の在学者、卒業(修了)者若しくは卒業(修了)見込みの者
- (5) 上記(1)から(4)以外の者であって、次のいずれかに該当するもの

- ① 出願時の住所が群馬県内にある者
- ② 出願時に父母、祖父母又は配偶者のうち、いずれかの者の住所が群馬県内にある者
- ③ 出願時の本籍が群馬県内にある者

2 提出書類

「5. 出願手続」(7) 提出が必要な出願書類等(49～51 ページ) に示す出願書類のほか、次の書類をあわせて提出すること。

なお、(1)～(4)の書類にあっては、上記1(1)、(2)又は(3)に該当する者は除きます。

- (1) [1(4)に該当する者] 在学証明書、卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- (2) [1(5)①に該当する者] 住民票の写し

- (3)〔1(5)②に該当する者〕 父母、祖父母又は配偶者の住民票の写し及び出願者との関係がわかるもので次のいずれか一つ。
- ・住民票の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・出願者の出身高等学校等が発行する証明書（任意様式・学校長の証明印があるもの）
 - ・健康保険証の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・市(区)役所、町村役場が発行するもので関係がわかるもの
- (4)〔1(5)③に該当する者〕 市(区)役所、町村役場が発行するもので本籍が証明できるもの
- ※住民票の写しは、出願日前3ヶ月以内に発行されたもので、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものとします。
- (5)〔全員〕 所定の様式に本人及び保護者（又は法定代理人）が署名、押印した同意書

3 貸与期間

6年間

4 修学資金貸与額（予定）

原則月額10万円（ただし、本人及び生計を一にする者の所得額の合計が1,500万円未満の場合は15万円）

※「生計を一にする者」とは、主に、次に掲げる者

- ・修学資金の貸与を受けようとする者と同一世帯の父母
- ・修学資金の貸与を受けようとする者の所得税法(昭和40年法律第33号)第2条第1項第33号に規定する同一生計配偶者
- ・その他、これらに類する者と知事が認める者

※初年度は、入学金相当額が加算されて貸与されます。

5 貸与条件

- (1)群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、卒業後、県内の特定病院において、貸与期間の3分の5に相当する期間(10年間＝従事必要期間)、卒後臨床研修及び診療業務に従事すること。
- (2)従事必要期間(10年間)のうち、臨床研修修了後の4年間以上は、群馬県保健医療計画に明記される医師不足地域の特定病院又は特に不足する診療科のうちから被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科に勤務すること。ただし、へき地医療拠点病院又はへき地診療所に勤務する場合は3年間以上とする。
- (3)従事必要期間(10年間)は、群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」に参加すること。

〔補足〕

- ・「医師不足地域」、「特に不足する診療科」は、将来、勤務することとなる時点の保健医療計画に明記されます。
 - ・貸与期間中に修学資金貸与を辞退することは、原則として認めません。
- また、留年した場合は、当該留年に係る期間は貸与を受けることができません。

6 返還

卒業後、県内の特定病院において、従事必要期間(10年間)、卒後臨床研修及び診療業務に従事した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

しかし、次のような場合は、貸与期間に年10%の割合で計算した利息を加算して、貸与した修学資金を返還することが必要です。

- ・貸与条件を満たさないこととなった場合
(ただし、特定病院における在職期間に応じて、返還が一部免除になります。)
- ・卒業の翌年までの医師国家試験に合格できなかった場合
- ・卒業後、県内の特定病院で臨床研修に従事しなかった場合

7 貸与手続

入試合格後、群馬県による意思確認の面接を経て、群馬県との間で貸与手続（貸与申請書の提出、貸与契約書の締結等）を行います。その際、連帯保証人2名が必要です。

※詳細は別途案内します。

なお、修学資金は、二月ごとにその期間分を貸与する予定です。

《制度の特色》

群馬県による本制度には下記のような特色がありますので、卒後臨床研修先の選定や、その後の診療業務、大学院進学、留学、研修等について、柔軟に計画することが可能となります。

①卒業後に従事する特定病院は、被貸与者が選択することができます。

ただし、「5. 貸与条件」(2)に示す特定病院又は診療科は被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科になります。

②群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」により、卒業後10年間のキャリア形成を支援します。キャリアパスは、地域間・病院間ローテーションにより、キャリアアップと地域医療への貢献を実践できるものです。

③卒業後、従事必要期間は県内の特定病院での従事が必要となりますが、次のようなケースは返還義務中断期間として認められます。

i) 疾病・災害で業務に従事できなかった期間

ii) 産休・育児休業した期間

iii) 大学院（医学を履修する課程に限る）に在学した期間→5年まで可

iv) 外国の大学・大学院、医療機関、研究機関等において医学研修等に従事した期間→5年まで可

v) 特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環として特定病院以外の病院に勤務した期間→3年まで可

vi) 県の医療水準向上に資する専門知識修得のため特定病院以外の病院に勤務した期間→3年まで可

《特定病院について》

「県内の特定病院」には、群馬大学医学部附属病院のほか、次の病院が予定されています。いずれも公的な側面が強い地域の中核的な病院です。これらの病院の医師不足解消も大きな目的の一つです。

群馬県立心血管センター、群馬県立がんセンター、群馬県立精神医療センター、群馬県立小児医療センター、前橋赤十字病院、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院、群馬県済生会前橋病院、独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター、医療法人社団日高会日高病院、公立碓氷病院、独立行政法人国立病院機構渋川医療センター、公立藤岡総合病院、藤岡市国民健康保険鬼石病院、下仁田厚生病院、公立富岡総合病院、公立七日市病院、吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院、原町赤十字病院、西吾妻福祉病院、独立行政法人国立病院機構沼田病院、利根中央病院、伊勢崎市市民病院、桐生厚生総合病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院、公立館林厚生病院

以上のほか、協力型臨床研修病院、へき地診療所、二次救急輸番病院。

《その他》

地域医療枠への出願に当たっては、「地域医療枠受験希望者向け説明動画」（群馬大学・群馬県作成）を必ず視聴し、制度を十分御理解ください。

説明動画を視聴する場合は、ぐんま電子申請受付システム

(https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=4990) から必要事項を入力し、お申込みください。動画配信後、視聴用 URL を御案内します。

《修学資金貸与制度に関する問合せ先》

群馬県庁 健康福祉部医務課 医師確保対策室 電話：027 - 226 - 2540（直通）

地域医療枠合格者の卒業後のキャリアモデル

- 1) 専門研修の間に、群馬大学大学院医学系研究科の社会人入試制度を利用して、返還義務期間を中断することなく、博士（医学）の学位を取得することもできる。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修
		群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。この期間中の4年間、群馬大学大学院医学系研究科に社会人入試で入学し、研究論文をまとめ博士（医学）の学位を取得することもできる。
10年間		

- 2) 大学院医学系研究科に入学し、先端研究に従事して博士（医学）の学位を取得する。
大学院在学中の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	大学院医学系研究科	専門研修
		博士課程一般入試で入学して先端研究に従事し、博士（医学）の学位を取得する。 [中断期間]	群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、臨床研究を進めたり、専門医取得の研修などを行う。
中断期間を除く10年間			

- 3) 県外での病院研修や海外留学を行い、その期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修	県外研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、県外で得られた技術を活用したり、専門医取得の研修などを行う。
		群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。	県外の病院での臨床技術の習得や海外留学。※ [中断期間]	
中断期間を除く10年間				

※県外の病院での臨床技術の習得は、特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環としての場合に限りません。

- 4) 産休・育児休業の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修	産休・育休 [中断期間]	専門研修
		群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。		群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務する。複数の専門医取得の研修も可能。
中断期間を除く10年間				

(注)上記は、群馬県の修学資金貸与制度の特色である、返還義務中断期間を活用しながら、卒業後のキャリアアップなどを図るモデルケースです。返還義務中断期間の取扱いで御不明な点は群馬県ホームページの「群馬県緊急医師確保修学資金制度」の御案内 (<https://www.pref.gunma.jp/02/d1010069.html>) を御覧になるか、群馬県庁健康福祉部医務課医師確保対策室 (027-226-2540) へお問合わせください。また、キャリア形成については群馬県地域医療支援センター (027-220-7938) へお問合わせください。

2. 選抜方法

選抜方法等 学科名		大学入学 共通テスト	個別学力検査等				調査書	志願 理由書
			学力試験	面接	小論文	外国語におけるリスニングテスト		
医 学 科	前期 日程	○	○	○	○	×	○	○
保健学科(全専攻)	前期 日程	○	×	×	○	×	○	×
	後期 日程	○	×	×	○	×	○	×

(1) 医学科

大学入学共通テスト、個別学力検査等、調査書及び志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ）を総合して判定します。合格者の判定はそれぞれの出願区分の基準により実施します。なお、入学後、地域医療枠を辞退することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。

また、地域医療枠で出願した場合、合格者判定の結果、合格にならなかった場合、一般枠にて再度合格者の判定を行います。課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

個別学力検査等（学力試験、面接、小論文）のいずれかに不良のものがあつた場合は、総合点にかかわらず不合格とします。

(2) 保健学科

大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。

課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

保健学科の理学療法学専攻及び作業療法学専攻については、募集人員の一部を第2志望専攻の志願者から選考することがあります。なお、第2志望専攻の合格者となった場合は、第1志望専攻に入学辞退者が出た場合の追加合格者とはなりません。

(3) 2段階選抜について（医学部医学科のみ）

① 医学部医学科では、志願者数が次の場合にそれぞれ実施することがあります。

学 科	日 程	前 期 日 程
医学部医学科		約3倍（一般枠と地域医療枠の志願者数の合計が募集人員の3倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。その場合、一般枠で189名程度、地域医療枠で24名程度の志願者を、第1段階選抜の合格者とします。）

第1段階選抜は、大学入学共通テストの成績（前期日程の選抜における配点）により行い、その合格者を対象に個別学力検査等を実施し、最終的な合格者を決定します。

② 発表方法

2月13日(月)から15日(水)の間に、第1段階選抜合格者には受験票PDFを発行します（詳細はメールでお知らせします）。不合格者には不合格通知書及び検定料返還申出書を簡易書留速達郵便で発送します。

なお、2段階選抜を実施しなかった場合は、受験票PDFを全員に発行します（詳細はメールでお知らせします）。

2月15日（水）を過ぎても印刷できない場合は、群馬大学学務部学生受入課入学試験係〔電話 027-220-7150〕に問合せください。

※ 2段階選抜実施状況は、群馬大学ホームページ（入試案内）[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]に掲載します。

(4) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	学 科	教 科 ・ 科 目 等	出 題 意 図	摘要
前 期 日 程	医 学 科	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。
		理 科	物基、物、化基、化	・物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 ・高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。
		小 論 文	国語と英語の能力を問うことがあります。	医学の勉学に必要な理解力、思考力、文章表現力などを含む総合力を判定する問題を課します。
		面 接	集団面接／25分／面接員複数	医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。
	保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ	英語の能力を問うことがあります。	英文を読み、論点を的確に理解、把握する能力をみます。
	小論文Ⅱ	理系の能力を問うことがあります。	物理、化学、生物など理系の基礎学力と理解力、及び自然現象を総合的に捉え考察する能力をみます。	
後 期 日 程	保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ	国語と英語の能力を問うことがあります。	国語と英語を正確に読み、筆者が述べている論点を的確に理解し論述する力があるかどうかをみます。
		小論文Ⅱ	理系の能力を問うことがあります。	自然系を題材とします。 入学後の専門教育修得のための基礎学力を把握するために、理系の基礎学力と理解力に加えて、自然現象を総合的に捉え、考察する能力をみます。

(5) 個別学力検査等日時

前期日程

学 科	月 日	時 間							
		9:00	9:30	11:30	12:40	13:00	15:00	16:00	17:30
医 学 科	2月25日(土)	諸注意	数学		諸注意	理科		諸注意	小論文
	2月26日(日)	受 付 諸注意 (面接の詳細については2月25日(土)に通知します。) 面 接							
学 科	月 日	時 間							
		9:30	10:00	11:30	12:40	13:00	14:30		
保健学科 (全専攻)	2月25日(土)	諸注意	小論文Ⅰ		諸注意	小論文Ⅱ			

後期日程

学 科	月 日	時 間							
		9:30	10:00	11:30	12:40	13:00	14:30		
保健学科 (全専攻)	3月12日(日)	諸注意	小論文Ⅰ		諸注意	小論文Ⅱ			

注1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分（面接は集合時刻の30分後）までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

3 面接試験時に追加の資料提出は認めません。

(6) 個別学力検査等試験場

日程	学 科	月 日	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について	受付開始時刻
前期日程	医 学 科	2月25日(土)	群馬大学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22	83ページ「4. 個別学力検査等試験場までの交通について」参照	8時30分
		2月26日(日)				2月25日(土)に通知します
保健学科 (全専攻)	2月25日(土)	9時				
後期日程	保健学科 (全専攻)	3月12日(日)				9時

(7) 学力試験等の配点

日程	学 科	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文(I)	小論文(II)	面接	合計
前期	医 学 科	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100				450
		個別学力検査等				150	150		150		※	450
前期	保 健 学 科	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900
		個別学力検査等							225	225		450
後期	保 健 学 科	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900
		個別学力検査等							225	225		450

注1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、41ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの英語については、リスニングテストを含み、利用方法については、次のとおりとします。

医学科・保健学科

大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とし、素点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い素点とし、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を素点とします。

3 医学科の前期日程では、大学入学共通テストの各教科について、傾斜配点(×0.5)を行います。

4 配点に*印をしてある教科は選択教科を表します。

5 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

3. 注意事項

(1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。

(2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

(3) 受験者は、昼食を持参してください。

(4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 個別学力検査等試験場までの交通について

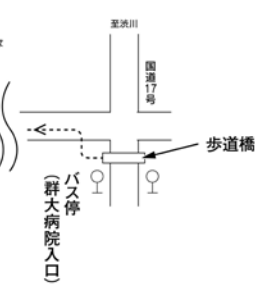
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> 群大病院行 群大病院経由群馬大学荒牧行 (なんきつ 南橋団地経由含む) 	群大病院	約15分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) 渋川市内循環渋川駅行 (群馬大学荒牧経由) 小児医療センター行 (群馬大学荒牧経由含む) 	群大病院入口	約13分 徒歩6分	関越交通バス
J R 上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> 前橋駅行 (渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む) 	群大病院入口	約30分 徒歩6分	関越交通バス

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及び新前橋駅からは、昭和キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

昭和キャンパス



5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後 30 分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆（HBに限る。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
 - ・数学受験の際は定規（直線又は三角）、コンパス。
- 12 解答は HB の鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。
- 13 昼食を持参してください。
- 14 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 15 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 16 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。

V 理工学部

1. 志望方法

日程	類	志 望 方 法
前期日程・後期日程	物 質 ・ 環 境 類	左記の2つの類のうちから1つを選び志望してください。
	電 子 ・ 機 械 類	

2. 選抜方法

類名	選抜方法等	大学入学 共通テスト	個 別 学 力 検 査 等				調査書
			学力試験	面 接	小論文	外国語におけるリスニングテスト	
物質・環境類 電子・機械類	前期日程	○	○	×	×	×	○
物質・環境類 電子・機械類	後期日程	○	×	○	×	×	○

- (1) 大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。
ただし、個別学力検査等に著しく不良のものがあつた場合は、上記にかかわらず不合格となることがあります。
- (2) 課せられた試験は、全て受験しなければ失格となります。

(I) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	類	教科・科目等		出題意図	摘要
前期日程	物質・環境類	数学	「数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B」から1	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
		理科	「物基、物」 「化基、化」 「生基、生」 } から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。 生物：高校までに学ぶ生物について全体として理解できているのかを問います。知識を暗記するだけでなく、図や表を読み取るなどして、その内容について議論できるか、などについて総合的に問うことで、大学で生物学を学ぶための準備が十分であることを試験します。	
		外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ）	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
	電子・機械類	数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
		理科	「物基、物」 「化基、化」 } から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。	
		外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ）	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
後期日程	物質・環境類	面接	個人面接／約10分／面接員複数	基礎能力並びに勉学に対する意欲・将来展望等に関する質問を行い、総合的に判断します。	
	電子・機械類		個人面接／約15分／面接員複数		

(注) 英語について、試験問題にはマークシートにより解答するものがあります。必ずHBの鉛筆を持参してください。

(2) 個別学力検査等日時

月 日		9:00		12:40		15:55		17:10		
		9:30	11:30	13:00	15:00	16:10	17:00			
前期日程	2月25日(土)	諸注意	数 学	諸注意	理 科	諸注意	英 語			
後期日程	3月12日(日)	諸注意	面 接							

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので、試験開始時刻30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

3 後期日程については、面接の順番により、終了時刻が異なります。

(3) 個別学力検査等試験場

前期日程の試験場は、桐生・東京の2か所に開設します。

後期日程の試験場は、桐生のみです。

試験場区分	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
前期日程	桐 生	群馬大学理工学部 桐生キャンパス	桐生市天神町1-5-1
	東 京	TKP新宿カンファレンスセンター	東京都新宿区西新宿1-14-11 Daiwa 西新宿ビル
後期日程	桐 生	群馬大学理工学部 桐生キャンパス	桐生市天神町1-5-1

88ページ「4. 個別学力検査等試験場までの交通について」を参照

(注) 前期日程の志願者は、桐生・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、インターネット出願ページで試験場を選択してください。なお、指定した試験場の変更は認めません。

(4) 学力試験等の配点

日程	類	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	合計
前期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200		900
		個別学力検査等				200	200	100		500
後期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200		900
		個別学力検査等							※	

(注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、41ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、リスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い配点とします。

3 前期日程個別学力検査の理科の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

4 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

5 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 受験者は、昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 個別学力検査等試験場までの交通について

前期日程

(1) 桐生試験場（群馬大学工学部桐生キャンパス）

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

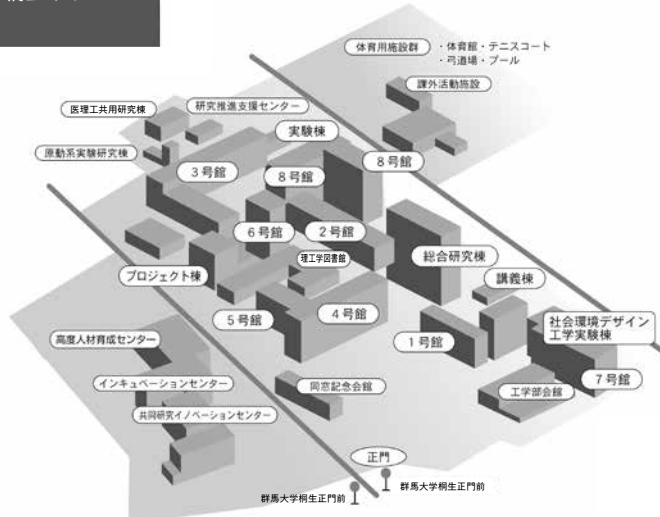
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	旧女子高前行 二渡神社前行 梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
JR両毛線桐生駅北口から 徒歩約10分 おりひめバス「本町五丁目・シルクル前」			約4分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	旧女子高前行	「群馬大学桐生正門前」	約20分

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ 工学部は、2013年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。

桐生キャンパス



(2) 東京試験場 (TKP 新宿カンファレンスセンター)

- JR山手線、中央線、埼京線、湘南新宿ライン、総武線「新宿駅」南口 徒歩7分
- 京王線、小田急線、東京メトロ丸ノ内線「新宿駅」西口 徒歩5分
- 都営新宿線「新宿駅」7番出口 徒歩1分
- 都営大江戸線「新宿駅」7番出口 徒歩1分



TKP 新宿カンファレンスセンター (東京都新宿区西新宿 1-14-11 Daiwa 西新宿ビル)

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

後期日程

桐生試験場 (群馬大学工学部桐生キャンパス)

前ページ、前期日程(1)桐生試験場を参照してください。

5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入（英語のマークシートについては、受験番号のマークも）してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆（HBに限る。）（美術専攻の実技試験を除く）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
 - ・数学受験の際は定規（直線又は三角）、コンパス。
- 12 解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。ただし、英語のマークシートについては、HBの鉛筆を使用してください（シャープペンシル不可）。
- 13 昼食は必ず持参してください。
- 14 理工学部東京試験場に対し、本学の試験に関する問合せ等をしないでください。
- 15 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 16 このほか受験上の注意事項を各試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 17 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。

6. 類及び進級について

理工学部は、「類」による選抜を実施しております。

「類」とは幅広く理工学を学ぶためのものです。分野横断的な教育を強化し、IoT（Internet of Things:モノのインターネット）や持続可能な社会に向けた課題解決ができる人材を育成します。

入学後はまず「類」に所属し、教養教育や理工学基礎科目、類共通科目などを通して幅広い知識を身に着けます。その後、自分の適性を考えながら「プログラム」を選択します。従来の伝統的な学術分野を背景とするプログラムに加えて、理工学の知識を基にした食品工学、化学と物理の融合した材料科学、電気と機械の融合した知能制御などユニークなプログラムによって、みなさんの専門性を育てていきます。

進級する教育プログラムについては、学生の希望や成績等をもとに決定されます。

(1) 物質・環境類

2年次後期から、応用化学プログラム、食品工学プログラム、材料科学プログラム・化学システム工学プログラム、土木環境プログラムに分かれます。材料科学プログラム・化学システム工学プログラムについては、3年次後期に「材料科学プログラム」と「化学システム工学プログラム」に分かれます。

①応用化学プログラム

物質の性質・構造に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

②食品工学プログラム

食品工学の基礎や食品の製造に関わる食品生産科学について学びます。

③材料科学プログラム

物質科学と金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を幅広く学びます。

④化学システム工学プログラム

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

⑤土木環境プログラム

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

(2) 電子・機械類 3年次前期から、三つの教育プログラムに分かれます。

①機械プログラム

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械力学技術について学びます。

②知能制御プログラム

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

③電子情報通信プログラム

最先端のデバイス、通信技術、IoTシステムなどの情報技術について学びます。

◎ ノート型パソコンの準備のお願いについて

本学では、2021年度から、ICTを活用し、授業、eラーニング、自宅学修、教員との意見交換のため、新入生全員にノート型パソコンの準備をお願いしています。

ノート型パソコンは、授業において使用するほか、講義レポートの作成・提出、本学の教務システムによる修学上必要となる授業の履修登録や自己の学修の振り返りなど、在学中の様々な用途で幅広く活用することとなります。

また、現代社会を生きるために必要とされる一般的かつ基礎的な情報リテラシーを身につけるための「データ・サイエンス」(学部1年生全員が必修の教養教育科目)の授業受講においても、ノート型パソコンを使用することになります。

なお、本学では、2022年度現在、新型コロナウイルス感染症の対応のため、対面授業とパソコン等を使用したオンライン授業を併用して実施しています。

つきましては、ご入学に際して保護者等の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、趣旨をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

なお、ご準備いただくパソコンの性能等の情報は、合格通知又は入学手続の際に、改めて、お知らせいたします。

活動報告書（調査書が用意できない者用）

フリガナ		受験番号
氏名		※
1 学習活動・「総合的な学習の時間」等において取り組んだ課題研究等		
2 学校の内外で意欲的に取り組んだ活動 (部活動、ボランティア活動、生徒会活動、資格・検定、各種大会・コンクール、海外経験等)		

記入上の注意

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペンを使用してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 記入欄が不足する場合は、適宜追加しても差し支えありません。

前期日程出願用書類等

実技試験に関する届出用紙（前期日程 音楽専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

氏名			受験番号	※			
器楽試験	(a)ピアノ	作曲者					
		曲名					
	(b)管、弦、 打楽器 (注) 練習曲集の場合は、 曲集名、曲名(番号) も全て記載してく ださい。	①	楽 器 名				
			作 曲 者				
			曲 名 (注)				
			作品番号	第 楽 章	調		
② ピ ア ノ	作曲者						
	曲名						

※印欄は記入しないでください。

実技試験に関する届出用紙（前期日程 保健体育専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

フリガナ		性別		※	
氏名		男・女	受験番号		
生年月日	年 月 日	出身校	都道府県立 国市私		
受験種目 <small>〔次のA群、B群よりそれぞれ1種目を選択し、○で囲んでください。〕</small>	A群	①器械運動、②陸上競技、③ダンス			
	B群	①柔道、②バレーボール、③バスケットボール			
主たる運動クラブ名				経験年数	
従たる運動クラブ名				経験年数	
記録 (中学校卒業後の主要なもののみ)	種目名	ポジション、段・発表作品など	出場大会名 (年度)	成績 (記録・賞)	全国(県)ランキング
体育関係の役員経験	役職名			経験期間	
本学入学後に志望する運動クラブ名					

※印欄は記入しないでください。

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人氏名

受験番号
※

履 歴 書 (医学部医学科志願者用)

フリガナ	
氏 名	

学歴・職歴等	年 月	高等学校入学
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

〈記入上の注意〉

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用してください。
2. 履歴事項は、年月順に、空白期間をつくらずに詳しく記入してください。
3. 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含みます。)及び国際バカロレア資格等に合格した者又は合格見込みの者は、その資格取得(取得見込)年月を記入すると同時に、最終学歴から現在に至るまでその経歴を記入してください。
4. 出願資格が高等学校卒業及び卒業見込みによらない者は、記入欄の「高等学校入学」の下の段から必要事項を記入してください。

※印欄は記入しないでください。

受験番号

※

<記入例>

履 歴 書 (医学部医学科志願者用)

フリガナ	グンマ タロウ
氏 名	群馬 太郎

※卒業見込者の場合

学歴・職歴等	20XX年4月	〇〇県立 〇〇	高等学校入学
	20XX年3月	〇〇県立 〇〇高等学校	卒業見込み

※既卒者の場合

学歴・職歴等	20XX年4月	〇〇県立 〇〇	高等学校入学
	20XX年3月	〇〇県立 〇〇高等学校	卒業
	20XX年4月	〇〇予備校	入学
	20XX年1月	〇〇予備校	退学
	20XX年2月	自宅学習	
		現在に至る	

<記入上の注意>

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用してください。
2. 履歴事項は、年月順に、空白期間をつくらずに詳しく記入してください。
3. 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含みます。)及び国際バカロレア資格等に合格した者又は合格見込みの者は、その資格取得(取得見込)年月を記入すると同時に、最終学歴から現在に至るまでその経歴を記入してください。
4. 出願資格が高等学校卒業及び卒業見込みによらない者は、記入欄の「高等学校入学」の下段から必要事項を記入してください。

※印欄は記入しないでください。

同意書

群馬県知事 殿

下記に定める群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度の内容に同意し、群馬大学医学部医学科に地域医療枠として入学した場合は、卒業まで群馬県緊急医師確保修学資金の貸与を受け、卒業後は、同資金の貸与を受けた期間の3分の5に相当する期間、群馬県知事が指定する特定病院において、医師として従事する意志を有していることを確約いたします。

記

- 1 令和5年度学生募集要項
- 2 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例
- 3 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例施行規則
- 4 ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス

西暦 年 月 日

入学志願者（自署）

住所

氏名

印

保護者もしくは法定代理人（自署）

住所

氏名

印

後期日程出願用書類等

実技試験に関する届出用紙（後期日程 保健体育専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

フリガナ		性別		※	
氏名		男・女	受験番号		
生年月日	年 月 日	出身校	都道府県立 国市私		
主たる運動クラブ名		経験年数			
従たる運動クラブ名		経験年数			
記録（中学校卒業後の主要なもののみ）	種目名	ポジション、段・発表作品など	出場大会名（年度）	成績（記録・賞）	全国（県）ランキング
体育関係の役員経験	役職名		経験期間		
本学入学後に志望する運動クラブ名					

※印欄は記入しないでください。

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人氏名

「空白ページ」



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <https://www.gunma-u.ac.jp/>

「入試情報」において、以下の情報等を時期に応じてお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学金・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152/FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○共同教育学部（免許状更新講習・入学試験係）

電話 027-220-7225 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910
（保健学科）027-220-8909 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22

○理工学部（入試・大学院係）

電話 0277-30-1037 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから大学情報をお知らせしています。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://twitter.com/gunma_uni_ad